

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	国土交通省東北地方整備局 北上川下流河川事務所		
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域		
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系		
活動事業名	水生生物による簡易水質調査		
取組の目的	水生生物を調べることで、水質状況を評価しながら河川愛護の認識を深めることを目的		
実施場所	北上川水系 江合川及び内の原川		
事業期間	平成29年8月, 9月		
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <p>8月31日, 大崎市立東大崎小学校生が, 水生生物による簡易水質調査を実施。 9月11日, 20日, 石巻市立稲井小学校生が, 水生生物による簡易水質調査を実施。</p>		
連携団体等			
取組状況の結果・写真・図表等			
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>東大崎小学校：北上川水系旧北上川支川江合川</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>稲井小学校：北上川水系旧北上川支川内の原川</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>東大崎小学校：北上川水系旧北上川支川江合川</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>稲井小学校：北上川水系旧北上川支川内の原川</p> </div> </div>			
取組の点検	河川の水質をBOD等の数値だけでなく、多様な視点で評価することが求められているため、今後も調査を継続する。		
今後の取組目標	本調査を継続することで、子供たち等を通して河川愛護の啓発も図っていく。		

報告団体等

国土交通省東北地方整備局

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	石巻市生活環境部環境課
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	水生生物による水質調査
取組の目的	水質保全及び水質浄化意識の普及啓発を図ること。
実施場所	内の原川(真野川支流)
事業期間	平成29年8月6日
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <p>市内の幼児、小・中学生を対象として18名が参加し、内の原川の水辺に生息する水生生物を調査し、水質について学んだ。</p>
連携団体等	NPO法人ひたかみ水の里・石巻市環境保全リーダー
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>水生生物の採集風景①</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>水生生物の採集風景②</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>水生生物の採集風景③</p> </div> <div style="width: 50%; text-align: center;">  <p>水生生物の一例</p> </div> </div>	
取組の点検	河川中流は臭い濁りを感じ、水生生物による水質階級はIV級であった(アメリカザリガニ等)。河川上流は臭い濁りは無く、水生生物による水質階級はI級であった(ヘビトンボ等)。
今後の取組目標	今後も継続的に活動していく。

報告団体等

石巻市

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	登米市環境市民会議	
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域	
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系	
活動事業名	クリーンアップ湖沼群清掃活動	
取組の目的	長沼, 長沼川, 平筒沼における環境美化活動	
実施場所	登米市迫町 長沼・長沼川, 米山町 平筒沼	
事業期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日	
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <p>登米市の重要な湖沼となっている長沼や平筒沼などの、豊かな自然環境の保全と環境美化のためのクリーンアップ作戦を展開している。</p>	
連携団体等	NPO法人伊豆沼・長沼水環境ネットワーク, 佐沼ロータリークラブ, 平筒沼水・いきもの保全隊等	
取組状況の結果・写真・図表等		
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>【長沼会場】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【長沼川会場】</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>【平筒沼会場】</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;">    </div> <p>※平成29年度に回収したごみの量=740kg</p>		
取組の点検	清掃活動参加者:9月16日27人, 9月23日95人, 3月17日52人, 3月21日146人, 計320人	
今後の取組目標	今後も継続的に環境美化活動を行っていく。	

報告団体等

登米市

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人 環境生態工学研究所
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	北上川の上下流を結ぶ緑の再生活動
取組の目的	北上川上流域の旧松尾鉦山跡地の植樹と被災した河口域ヨシ原の再生
実施場所	上流域:岩手県八幡平市, 下流域:石巻市北上町
事業期間	旧松尾鉦山跡地での植樹活動:平成29年9月29日,30日 河口域ヨシ原の再生活動:平成29年5月26日,6月11日,平成30年1月20日
取組の概要	【平成29年度の主な取組】 1)旧松尾鉦山跡地の植樹活動:三陸沿岸域等で発生した水産廃棄物を酸土壌矯正の土壌改良資材として活用し,自生種であるアキグミやナナカマドの苗を3000平方メートルに912本植樹。 2)北上川河口域の被災したヨシ原の再生活動:ヨシが生えなくなった湿地に対するヨシ株の移植活動。関連市民団体との共催の他,仙台二華中学校の観察学習会に合わせて実施し,約300平方メートルに約450株を植えた。冬季(1月)には,環境意識啓発のためのヨシ刈り体験会を実施。
連携団体等	NPO法人りあすの森,宮城県仙台二華中学校・高等学校 たけのこ炭の子クラブ,岩手県北部地区郵便局長会,東北工業大学・環境サークルたんぼぼ
取組状況の結果・写真・図表等	
 <p>旧松尾鉦山跡地での植樹活動(2017年9月29-30日)</p>	
 <p>仙台二華中学校の活動支援(2017年5月26日) JTBによるCSR活動の支援(2017年6月11日) ヨシ刈り体験会(2018年1月20日)</p>	
取組の点検	外部助成金を得ながら活動しているが,単年度での資金なので継続させることが不安
今後の取組目標	NPO活動の担い手不足解消のため,平成26年度から大学生のサークル(ボランティア)と協働していけるよう企画しており,環境活動分野の人材育成にも注力したい。

報告団体等 NPO法人 環境生態工学研究所(E-TEC)

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人 鬼首山学校協議会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	「あつまれ！鳴子ダム」 / 「おおさき生きものクラブ」
取組の目的	江合川源流部の生態系を地域内外の住民に紹介し、水源地域の豊かさと大切さを知ってもらう。
実施場所	江合川 大崎市鬼首地区
事業期間	平成29年7月29日 / 平成29年8月6日
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水源地の森や川を案内し、遊びを通じた学びの場を提供 ・水源地域の森や川の生きものを調査し、豊かな生態系を知る機会を提供
連携団体等	鳴子ダム, 大崎市
取組状況の結果・写真・図表等	
<p>荒雄湖畔公園 遊びを通して森を知る</p>   <p>荒雄湖畔公園 生きものや植物を知る</p>  <p>鳴子ダム ダムの役割を知る</p> 	
取組の点検	江合川の活動地域で体験を2回実施したが、実際に森や川を学びの場とすることで自然の大切さを知ることができたと思われる。
今後の取組目標	今後はイベントのリーダーとなる人材育成が必要であり、水源地域の重要性を住んでいる人自らが語れるようにしたい。

報告団体等

NPO法人 鬼首山学校協議会

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	日本製紙株式会社 石巻工場
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	環境美化活動
取組の目的	周辺地域の美化
実施場所	石巻工場および雲雀野発電所周辺(石巻湾周辺)
事業期間	平成29年6月15日
取組の概要	【平成29年度の主な取組】 石巻工場および雲雀野発電所周辺の清掃活動を行った。
連携団体等	
取組状況の結果・写真・図表等	
 	
取組の点検	空き缶・ペットボトル等、投棄されたゴミが多く見受けられた。
今後の取組目標	今後も継続して環境美化活動を行う。

報告団体等

日本製紙株式会社 石巻工場

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人 ひたかみ水の里
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	子ども総合体験学習, めだかつこクラブ, こどもサミット, 災害訓練研修
取組の目的	身近にある北上川や北上運河の自然の豊かさを感じる取り組み
実施場所	北上川, 北上運河, 定川, 真野川, 皿貝川
事業期間	平成29年4月～平成30年2月の間
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の子ども達へ自然体験活動 ・小学校への総合学習支援(川で遊ぶ, カヌー体験, 着衣水泳の体験による水難救助訓練) ・行政職員や小学校教員、企業に対する災害訓練研修 ・自然体験を重ねた小中学生が意見を発表し合うこどもサミットの開催 ・北上運河沿いの清掃活動 ・石巻管内の水生物調査
連携団体等	
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>平成29年度 活動報告</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>2017年9月 着衣水泳(万石浦小学校)</p> <p>NPO法人 ひたかみ水の里</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>子ども総合体験学習</p>  </div> </div>	
取組の点検	年々、活動回数が増加している。
今後の取組目標	ソフト面が年々増加してきているので、ハード面(環境整備や建物)などの方も増やしていきたい。大学生やボランティアと協働し、活動の担い手を増やすとともに、地域と連携していきたい。

報告団体等

NPO法人 ひたかみ水の里

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	多賀城市市民経済部生活環境課
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	環境美化活動
取組の目的	砂押川の水辺環境保全
実施場所	多賀城市内各所(砂押川周辺含む)
事業期間	平成13年度～
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <p>市内の個人及びボランティア団体等による地域の清掃活動に対するごみ袋の支給及び清掃活動で生じたごみの回収。</p>
連携団体等	市内ボランティア団体
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>平成29年度 活動団体:1団体 活動回数:1回</p>	
取組の点検	
今後の取組目標	今後も引き続き、砂押川周辺の水辺環境保全のため美化活動を実施するボランティア団体への支援を行う。

報告団体等

多賀城市

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	大崎市(松山総合支所 地域振興課)
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	江合川・鳴瀬川堤防除草作業委託【鳴瀬川地区】
取組の目的	鳴瀬川の堤防及び隣接施設「下伊場野水辺の楽校親水公園」に繁茂した草を除草し、堤防の保全、河川巡視の障害除去及び地域の環境維持に寄与する。
実施場所	鳴瀬川 大崎市下伊場野地区
事業期間	平成11年度～
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械除草 22,300㎡ ・集草処分 22,300㎡ ・散在塵芥処理 22,300㎡ ・河川愛護活動
連携団体等	国土交通省北上川下流河川事務所, 下伊場野水辺の楽校運営協議会
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>鳴瀬川 堤防除草作業の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>鳴瀬川 堤防のごみ拾い</p> </div> </div> <p>小まめな除草作業によって害獣・害虫の発生が抑制される事により、子どもたちが安心して自然学習を体験でき、誰もが気軽に川辺散策できる空間が維持されている。 また、隣接小学校の授業の一環として、水質調査・水生生物調査・カヌー体験等が行われたりもしている。</p>	
取組の点検	河川敷・堤体のパトロールを随時実施しているが、特に問題無く取り組まれている。
今後の取組目標	今後も継続して、誰もが安心して利用できる施設の維持管理をしていくよう事業を実施する。

報告団体等

大崎市

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	富谷市河川愛護会			
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域			
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系			
活動事業名	河川清掃			
取組の目的	河川流域の除草・清掃活動を助成することで河川の衛生環境を維持する。			
実施場所	河川流域			
事業期間	平成29年6月25日～平成29年10月15日			
取組の概要	【平成29年度の主な取組】 市内を流れている竹林川、宮床川、西川、明石川流域に繁茂している雑草を除草し、河川流域の衛生環境維持に努める。			
連携団体等				
取組状況の結果・写真・図表等				
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">平成29年6月25日～平成29年10月15日 竹林川・宮床川・西川・明石川各河川流域除草</td> <td style="width: 50%;">河川除草面積(両岸) 24,400㎡ 延べ参加人数 212人</td> </tr> </table>			平成29年6月25日～平成29年10月15日 竹林川・宮床川・西川・明石川各河川流域除草	河川除草面積(両岸) 24,400㎡ 延べ参加人数 212人
平成29年6月25日～平成29年10月15日 竹林川・宮床川・西川・明石川各河川流域除草	河川除草面積(両岸) 24,400㎡ 延べ参加人数 212人			
取組の点検				
今後の取組目標				

報告団体等

富谷市

団体名称	七ヶ浜町
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	①しちがはまクリーンサポートプログラム ②巡回監視・回収
取組の目的	町内海岸の良好な景観を保ち、七ヶ浜町の魅力を創出する。
実施場所	①②とも町内各海岸及び付近一帯
事業期間	①②とも7・8月を中心として通年
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <p>①しちがはまクリーンサポートプログラムには平成29年度末時点で24団体の登録があり、のべ1,400名による計107回の清掃活動の結果、ゴミ袋1,397袋分を回収処分している。</p>
連携団体等	ボランティア団体
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>■清掃活動写真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>■収集したゴミの写真</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
取組の点検	海浜利用者によるゴミの放置が依然として目立ち、また大量のタイヤや竹なども漂着している。ボランティアの継続的な海浜清掃のほか、ゴミの持ち帰り等の周知徹底も求められている。
今後の取組目標	海浜利用者のゴミ持ち帰りの意識を高める。

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	大衡村河川愛護会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	河川清掃
取組の目的	良好な河川の維持管理を実施し、天災を防止し、地域住民の福祉の向上に寄与する
実施場所	鳴瀬川水系(善川, 埋川, 楳田川, 沓掛川, 奥田川, 荒屋敷川など)
事業期間	平成29年7月3日～平成30年3月26日
取組の概要	【平成29年度の主な取組】 雑草木の刈り払い
連携団体等	大衡村
取組状況の結果・写真・図表等	
	
取組の点検	参加者の高齢化により、事業内容の縮小が考えられる
今後の取組目標	事業継続

報告団体等

大衡村

団体名称	色麻町河川愛護会	
対象流域	鳴瀬川流域	
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系	
活動事業名	河川清掃	
取組の目的	河川の整備を行い天災を防止し、地域住民の共同の福祉を増進するため。	
実施場所	鳴瀬川水系(花川, 深川, 埋川, 保野川, 長谷川, 河童川など)	
事業期間	平成29年6月17日～平成29年7月15日	
取組の概要	【平成29年度の主な取組】 ・雑草木の刈り払い	
連携団体等	色麻町	
取組状況の結果・写真・図表等	<p style="text-align: center;">花 川</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い後</p>  </div> </div> <p style="text-align: center;">長谷川</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>刈り払い後</p>  </div> </div>	
取組の点検	地域住民の高齢化により参加者が減少になることが考えられる。	
今後の取組目標	継続していきたい。	

団体名称	株式会社一ノ蔵
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	ふゆみずたんぼでの環境保全米栽培の実施
取組の目的	農薬や化学肥料に極力たよらない酒米栽培方法の確立
実施場所	一ノ蔵圃場
事業期間	通年
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <p>①環境保全型の酒米栽培</p> <p>②鳴瀬川からの用水によるふゆみず田んぼの実施</p> <p>③生き物調査実施</p>
連携団体等	NPO法人環境保全米ネットワーク
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>本年度の田植えの様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>昨年度の冬もたくさんの渡り鳥が飛来しました（写真は平成25年のもの）</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>過度な農薬散布は、水生生物やカエル・クモなどに悪影響を与える。結果的に生態系が崩れ、害虫が多発するなどさらなる農薬散布を助長する。また、過度な農薬散布による排水汚染も危惧される。</p> <p>農社の田んぼでは様々な生き物を確認することができる。排水からの魚道設置により、ドジョウや魚類が遡上できる環境にもある。極力農薬を抑えた栽培を実践しつつビオトープ作りにも挑戦したい。</p> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>水田内に魚類を確認</p> </div>	
取組の点検	活動を広め、多くの仲間を増やす活動にする
今後の取組目標	持続発展的な活動の継続

団体名称	特定非営利活動法人 環境生態工学研究所
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	海藻を活用した里山・里海創生
取組の目的	東日本大震災で消滅した海藻(草)の藻場を再生し、豊かな生態系と至上的な海域環境を持続的に利用可能な里海づくりを目指している。
実施場所	鳴瀬川上流, 松島湾
事業期間	平成24年～
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <p>アマモ場の復元活動: 震災津波で失われたアマモ場は、平成29年度時点で、35%程度までは自然回復したが、砂の流出や泥の堆積などによって、アマモの生育適正環境が失われた地点が広い面積で占めており、全体的な藻場再生の底度が遅い状態が続いている。活動の柱をアマモの生育適正環境づくりとアマモの移植・種まきを中心に活動している。</p> <p>アカモク藻場再生, 養殖手法の実証試験: 震災直後の調査では、アカモク藻場(ガラ藻場)の復活は速やかであったが、アマモ同様底質環境の変化により、再生されない海域も認められ、アカモクの適正環境の整備と藻場の再生活動に取り組んでいる。</p>
連携団体等	松島町, 宮城県漁協松島支所, うみの杜水族館, NPO法人塩釜アマモ再生会議
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>アマモの移植作業風景</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>投入した岩石基質に活着したアカモクの幼体</p> </div> </div>	
取組の点検	年次ごとに藻場分布調査を実施して成果を確認。特に新規藻場創造地点はダイバー作業で再生状況をチェック。
今後の取組目標	被災後10年以内に震災以前と同程度の藻場を確保。観光客や地元小、中学生の参加を促進して、不特定多数の力で被災後の環境再生活動を継続する。

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	宮城県水産技術総合センター 内水面水産試験場
対象流域	北上川流域 (鳴瀬川流域) ・ 名取川流域
取組分類	(清らかな流れ) ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ (豊かな生態系)
活動事業名	漁場環境保全推進事業(鳴瀬川における水質調査および生物相調査)
取組の目的	鳴瀬川の河川環境を把握するため、水質および生物相を調査し、モニタリングを行う。
実施場所	鳴瀬川(高倉橋付近・鳴瀬橋付近・鹿原橋付近の3地点)
事業期間	平成29年度の偶数月(6月・10月は生物相調査と水質調査, それ以外の月は水質調査のみ)
取組の概要	【平成29年度の主な取組】 実施期間内に水質調査(水温・pH・DO・透視度・流速)と生物相調査(魚類・底生生物・付着藻類)を実施した。
連携団体等	鳴瀬吉田川漁業協同組合

取組状況の結果・写真・図表等

	水温(°C)			pH			DO(mg/L)			透視度(cm)			流速(cm/s)		
	調査点1	調査点2	調査点3	調査点1	調査点2	調査点3	調査点1	調査点2	調査点3	調査点1	調査点2	調査点3	調査点1	調査点2	調査点3
4月	8.8	9.0	10.4	6.8	6.9	7.0	12.9	13.1	8.7	100以上	96	75	11.8	146.2	75.0
6月	20.0	21.1	20.7	6.8	6.8	6.8	8.5	9.3	8.5	92	94	90	17.8	59.5	56.7
8月	17.5	18.3	19.0	6.8	6.8	6.9	15.3	14.8	13.9	100以上	98	91	34.6	90.2	40.1
10月	10.3	10.9	9.8	7.0	7.1	7.0	10.1	11.9	10.8	100以上	100以上	100以上	11.7	31.0	76.2
12月	2.3	2.6	2.1	7.0	7.0	7.1	14.8	14.3	14.1	100以上	71	66	31.6	65.4	22.3
2月	2.3	1.7	1.6	6.8	6.9	7.1	13.2	14.7	12.5	100以上	100以上	100以上	18.2	64.2	42.5

表1 鳴瀬川の各調査点の水質
※ 調査点1:鹿原橋
調査点2:鳴瀬橋
調査点3:高倉橋

サケ科	年 月	~2000		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017															
		6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10														
イワナ																																			
ウグイ・マルタウグイ																																			
カマツカ																																			
オイカフ																																			
ヒワヒガイ																																			
ニゴイ																																			
アブラハヤ																																			
タリクハラタナゴ																																			
モツゴ																																			
ゲンゴロウブナ																																			
ギンブナ																																			
タモロコ																																			
モロコ類																																			
タナゴ																																			
タナゴ類																																			
キュウリウ科																																			
アユ																																			
ワカサギ																																			
ボラ科																																			
ボラ																																			
カンカ科																																			
カンカ																																			
ドジョウ科																																			
ドジョウ																																			
シマドジョウ																																			
サファイヤ科																																			
オオクチバス																																			
オオヨシノボリ																																			
シマヨシノボリ																																			
トウヨシノボリ																																			
ジュズカケハゼ																																			
ヨシノボリ類																																			
マハゼ																																			
ウキゴリ																																			
スマチヂブ																																			
種数		13	10	13	10	10	15	12	9	10	12	10	7	7	8	8	10	9	11	12	9	8	8	9	8	9	10	9	5	8	11	6	8	8	5

表2 鳴瀬川の魚類相調査結果

取組の点検	概ね良好な河川環境が保たれていると考えられた。
今後の取組目標	長期的な河川環境の変化が把握できるように、今後もモニタリングを継続する。

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	国土交通省東北地方整備局 仙台河川国道事務所
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	水生生物による簡易水質調査
取組の目的	水生生物を調べることで、水質状況を評価しながら河川愛護の認識を深めることを目的
実施場所	広瀬川
事業期間	平成29年7月
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <p>7月19日、仙台市立八本松小学校生が、水生生物による簡易水質調査を実施。 7月31日、仙台市立八木山中学校生が、水生生物による簡易水質調査を実施。</p>
連携団体等	
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%;"> <p>名取川水系広瀬川(H29.7.19)</p>  </div> <div style="width: 50%;"> <p>名取川水系広瀬川(H29.7.31)</p>  </div> <div style="width: 50%;"> <p>名取川水系広瀬川(H29.7.19)</p>  </div> <div style="width: 50%;"> <p>名取川水系広瀬川(H29.7.31)</p>  </div> </div>	
取組の点検	河川の水質をBOD等の数値だけでなく、多様な視点で評価することが求められているため、今後も調査を継続する。
今後の取組目標	本調査を継続することで、子供たち等を通して河川愛護の啓発も図っていく。

報告団体等

国土交通省東北地方整備局

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会										
対象流域	北上川流域 ・ 鳴瀬川流域 ・ 名取川流域(+広瀬川)										
取組分類	清らかな流れ ・ 豊かな流れ ・ 安全な流れ ・ 豊かな生態系										
活動事業名	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)										
取組の目的	杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするための活動を行う。										
実施場所	広瀬川流域 14会場										
事業期間	一斉清掃：平成29年4月22日(土)10時～12時，平成29年9月23日(土)10時～12時										
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <p>杜の都・仙台市のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするために、100万都市仙台1%にあたる1万人をキーワードに、市民・企業・行政が連携して、春と秋に広瀬川流域の一斉清掃を行います。市民・企業・行政が協働により策定した「広瀬川創生プラン」において、重点事業として位置づけられています。</p> <p>・一斉清掃 春の一斉清掃(平成29年4月22日実施)，秋の一斉清掃(平成29年9月23日実施) (平成25年度に累積延べ参加者数10,000人を達成)</p>										
連携団体等	実行委員会に加入している地元企業、および、国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、環境省東北地方環境事務所、宮城県、名取市、仙台市(建設局河川課)など										
取組状況の結果・写真・図表等											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <tr> <td style="text-align: center;">春</td> <td style="text-align: center;">6会場</td> <td style="text-align: center;">1,355人</td> <td style="text-align: center;">247袋</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">秋</td> <td style="text-align: center;">14会場</td> <td style="text-align: center;">1,962人</td> <td style="text-align: center;">244袋</td> </tr> </table> <p>春・秋の開催で合計3,317人が参加し、ゴミ袋491個分のゴミを回収しました。</p> <p>超えた一方で、ゴミの数は着実に少なくなってきました。</p>				春	6会場	1,355人	247袋	秋	14会場	1,962人	244袋
春	6会場	1,355人	247袋								
秋	14会場	1,962人	244袋								
											
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>											
取組の点検	年間を通しての参加人数が3,000人を超えた一方で、ゴミの量は着実にすくなくなってきました。また、清掃以外の活動として、「広瀬川学校」と題した広瀬川の魅力を発信するイベント(広瀬川を学ぶ講座、作並断層の観察)を実施した。										
今後の取組目標	平成29年度を上回る参加者を目指す。 また、さらなる活動の幅の拡大について、検討していく。										

報告団体等 1万人プロジェクト実行委員会(仙台市)

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	仙台市水道局
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ <u>名取川流域</u>
取組分類	<u>清らかな流れ</u> ・豊かな流れ・安全な流れ・ <u>豊かな生態系</u>
活動事業名	青下ダム周辺清掃
取組の目的	市民、各団体との協働により水源保全活動を実施するもの
実施場所	青下ダム(仙台市青葉区熊ヶ根)周辺
事業期間	青下ダム周辺清掃:平成29年5月27日
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青下ダム周辺のごみ拾いを実施 ※釜房ダム湖畔清掃は、雨天中止
連携団体等	青下ダム周辺清掃:(株)クボタ東北支社および関連企業、仙台上水道・水処理復興グループ
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>清掃の様子(青下ダム周辺清掃)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>	
取組の点検	青下ダム周辺清掃:58名
今後の取組目標	民間企業、環境関連の団体などとの協働による事業の実施を目指す。

報告団体等

仙台市

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	キリンビール株式会社 仙台工場
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・ 豊かな生態系
活動事業名	1.水源の森活動 2.工場周辺清掃活動 3.防風林育樹活動
取組の目的	1. 水源地の環境保全 2. 工場周辺の自然保護 3. 震災で被災した宮城県沿岸地区の防風林再生
実施場所	1. 北蔵王山麓国有林 2. 工場周辺(仙台市宮城野区港) 3. 仙台市若林区荒浜
事業期間	1. 2007年9月～ 2. 1983年～(2017年4月11日,5月16日,6月13日,7月11日,8月10日,9月14日,10月17日,11月14日,12月14日,2018年3月13日) 3. 2013年4月～(2017年4月15日)
取組の概要	【平成29年度の主な取組】 1. 仙台工場で使用している水は釜房ダムからの水であり、釜房ダムの水源地の川崎町小屋沢山国有林の8.87haの森林保護活動を26年間支援する「法人の森林(もり)制度」を2007年9月国土緑化推進機構と覚書締結し、保全活動を行っている。(平成28年度より従業員参加型を終了し、外部委託) 2. 工場周辺の清掃活動を毎月定期的に行い、環境負荷の軽減に努めた。 3. 東日本大震災時の津波により壊滅的な被害を受けた国有林を再生するため、黒松等を植林するボランティア活動を実施した。
連携団体等	3. 宮城森の会, 東北森林管理局
取組状況の結果・写真・図表等	
1. 防風林育樹活動	
   	
取組の点検	平成29年度は計画通りに実施しました。
今後の取組目標	次年度以降も継続的に取り組んで行く。

報告団体等

キリンビール株式会社 仙台工場

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人 あぐりねっと21
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ <u>名取川流域</u>
取組分類	<u>清らかな流れ</u> ・ <u>豊かな流れ</u> ・安全な流れ・ <u>豊かな生態系</u>
活動事業名	地域環境と生き物調査等の学習支援活動(仙台市立南小泉小学校)
取組の目的	小学校の総合学習支援
実施場所	広瀬川愛宕橋～七郷堀～大沼
事業期間	平成29年5月16日(火),平成29年6月20日(火)
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・七郷堀の用水施設(七郷堀の暗渠,高砂掘分水施設,按配掘分水工,分水調整ゲート,愛宕堰)の見学。 ・七郷堀の水を利活用してきた,地域の生活についての学習(永勸染工場)。 ・仙台東土地改良区の職員から管内の概要について説明。 ・荒浜・大沼付近で環境調査(生き物,植物,水質,野鳥)。 ・各班グループ毎,観察の結果発表。
連携団体等	宮城県内水面試験場,南小泉小学校保護者の皆さん,宮城県仙台地方振興事務所農業農村整備部,水土里ネットみやぎ,水土里ネットひがし,(株)復建技術コンサルタント,(株)サトー技建,南小泉地域支援友の会,NPO法人あぐりねっと21
取組状況の結果・写真・図表等	
   	
<p>七郷堀の働きについて説明をしている。</p> <p>水の利活用についての説明(永勸染工場)</p> <p>愛宕堰の視察。</p> <p>広瀬川に生息している魚の説明。</p>	
   	
<p>ドローンの飛行状況を観る。</p> <p>田んぼにいた生き物の観察。</p> <p>植物観察の様子。</p> <p>水質チェック。</p>	
取組の点検	愛宕堰から七郷堀の視察,七郷堀の下流に生息する生き物,植物,野鳥等の調査をはじめとした環境調査を,事故なく実施することができた。
今後の取組目標	今後とも継続的に活動していきたい。

報告団体等

NPO法人 あぐりねっと21

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人 水・環境ネット東北
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	広瀬川1万人プロジェクト 流域一斉清掃
取組の目的	杜の都・仙台のシンボルである広瀬川の自然環境を守り、多くの市民が親しめる広瀬川とするため、100万都市仙台の1%・1万人をキーワードとして活動を展開しています。
実施場所	広瀬川 大橋付近(春)、八本松(秋)の河川敷
事業期間	平成29年4月22日(土)、9月23日(土)
取組の概要	【平成29年度の主な取組】 実行委員として、広瀬川流域一斉清掃の大橋会場と八本松会場を担当(=世話人)。
連携団体等	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>広瀬川大橋左岸(4月)清掃活動の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>広瀬川八本松会場(9月)清掃活動</p> </div> </div>	
取組の点検	広瀬川の市街地を流れる区間は、全体的にゴミの量は減っているが、流れてくるプラスチックごみや粗大ゴミは見られる。
今後の取組目標	大橋会場では実行委員会の企業からの参加が中心で、また八本松会場は町内会中心となっている。広く地域と一緒に活動できるようにしたい。

報告団体等

NPO法人 水・環境ネット東北

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	特定非営利活動法人 水・環境ネット東北
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	貞山運河の利活用による新浜の復興まちづくり
取組の目的	貞山運河と新浜をはじめとした沿岸部の現況を把握し、貞山運河を新浜や沿岸部の復興まちづくりに活かすための魅力を掘り起こす。
実施場所	新堀(貞山運河 仙台市宮城野区岡田)
事業期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <p>① 新浜の貞山運河の渡し舟とフットパス(4回実施) <ウォーキング>新浜バス停～みんなの家～渡し舟～八大龍王碑、愛林碑、ハマヒルガオ観察 ～海岸堤防～波打ち際～渡し舟～汀沈釜湿地～みんなの家:昼食・意見交換 <意見交換会(ワークショップ)の内容>貞山運河の利活用方法、運河の舟運の実現、海岸の景観、活用策等</p> <p>② 船遊びと新浜フットパス(2回実施):渡し船と舟遊び(さくば・Eボート)体験。</p>
連携団体等	貞山運河研究所および新浜町内会(事務局協力 NPO法人水・環境ネット東北)
取組状況の結果・写真・図表等	
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>↑ 渡し船</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>↑ Eボート体験</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>← フットパス</p> </div>	
取組の点検	公共交通機関を利用した開催場所へのアクセスがしづらい場所で、震災被災地ということもあり現在かさ上げ道路の工事のため、場所がわかりにくい部分がある。交流人口を増やすための工夫が必要である。
今後の取組目標	貞山運河の知名度を上げ、訪れる人を増やしていけるよう、様々な機関と連携・協働して活動を広げていきたい。

報告団体等

NPO法人 水・環境ネット東北

団体名称	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会 江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る
実施場所	北上川水系, 江合川及び鳴瀬川水系
事業期間	北上川水系: 昭和50年度(設立年度)～ 鳴瀬川水系: 昭和54年度(設立年度)～
取組の概要	【平成29年度の主な取組】 ・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整 ・水質事故に備えた現地対応訓練の実施 ・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓蒙活動
連携団体等	国土交通省, 経済産業省, 宮城県, 水系内市町村, 水系内消防本部

取組状況の結果・写真・図表等



水質事故対応訓練状況



「川をきれいに」をテーマとした
児童図画・ポスター展示



【河北新報 平成30年2月13日(火)】

新聞広告による水質事故防止注意喚起

取組の点検	平成29年度の水質事故件数は21件(北上川水系(宮城県内)12件, 鳴瀬川水系9件)と、昨年度16件(北上川水系(宮城県内)6件, 鳴瀬川水系10件)に比べ増加しており, 継続的な取り組みが必要である。
今後の取組目標	今後も, 河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全, 水質改善に努めていく。

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系
活動事業名	水質汚濁対策連絡協議会による活動
取組の目的	河川・湖沼および水路等の河川水質汚濁対策および河川環境の保全に関する連絡調整を図る
実施場所	名取川流域
事業期間	昭和48年6月～
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川の水質汚濁防止対策のための連絡調整 ・水質事故に備えた現地対応訓練の実施 ・河川ゴミ対策および水質汚濁防止に関する啓蒙活動
連携団体等	国土交通省，経済産業省，宮城県，水系内市町村，水系内消防本部

取組状況の結果・写真・図表等



【ロープ結び】

【オイルフェンス繋ぎ合わせ】

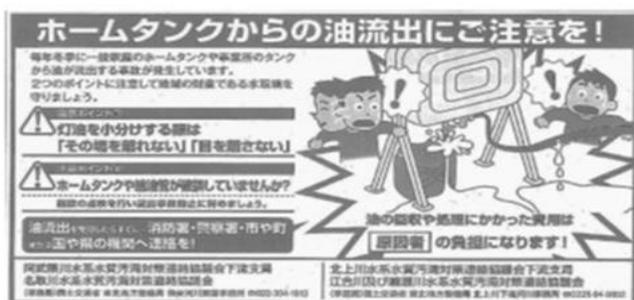
【オイルフェンス送り出し】

【オイルフェンス展開】

水質事故対応訓練状況



川をきれいにする児童図画・ポスター 表彰式



【河北新報 平成30年2月13日(火)】

新聞広告による水質事故防止注意喚起

取組の点検	平成29年度の水質事故件数は1件と前年度の6件より減少しているが、今後も継続的な取組を行っていく。
今後の取組目標	今後も、河川や湖沼等の水質汚濁対策の推進や環境保全，水質改善に努めていく。

報告団体等

国土交通省東北地方整備局

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	多賀城市市民経済部生活環境課																																																																																																		
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域																																																																																																		
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系																																																																																																		
活動事業名	水生生物調査																																																																																																		
取組の目的	砂押川の清流を確保する。七北田川の豊かな生態系を確保する。																																																																																																		
実施場所	砂押川及び七北田川																																																																																																		
事業期間	砂押川:平成14年度～平成22年度, 震災後休止していたが, 平成29年度より再開 七北田川:平成29年度～																																																																																																		
取組の概要	【平成29年度の主な取組】 生息している生物を採取し, 豊かな生態系を保全するとともに, 河川の水質階級を評価する。																																																																																																		
連携団体等	無し																																																																																																		
取組状況の結果・写真・図表等																																																																																																			
<p>■ 水質評価・・・砂押川 水質階級「きれいな水」 七北田川 水質階級「判定不能」(指標生物が採取できなかったため)</p> <p>■ 調査結果</p> <p>砂押川</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">ヤマトシジミ</th> <th rowspan="2">タニシ類</th> <th colspan="3">カニ類</th> <th rowspan="2">手長エビ</th> <th colspan="2">ヨコエビ類</th> <th rowspan="2">マハゼ</th> </tr> <tr> <th>アシハラガニ</th> <th>アリアケモドキ</th> <th>オオヒライソガニ</th> <th>シミズメリタヨコエビ</th> <th>フサゲモクス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>ヌマチチブ</td> <td>ヨシノボリ</td> <td>ヌマガレイ</td> <td>マシジミ</td> <td>ゴカイ</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>1</td> <td>21</td> <td>1</td> <td>6</td> <td colspan="4"></td> </tr> </tbody> </table> <p>七北田川</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">コオニヤンマ</th> <th rowspan="2">ヤマトシジミ</th> <th rowspan="2">ボラ</th> <th colspan="2">アメンボ類</th> <th rowspan="2">ドジョウ</th> <th colspan="3">ヤゴ類</th> </tr> <tr> <th>アメンボ</th> <th>ヒメアメンボ</th> <th>ヤマサナエ</th> <th>ミヤマカワトンボ</th> <th>ハグロトンボ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td colspan="2">エビ類</td> <td>オオヒライソガニ</td> <td>ヌマチチブ</td> <td>クロコ</td> <td>ヌマガレイ</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>ミナミヌマエビ</td> <td>ヌマエビ</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>1</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>									ヤマトシジミ	タニシ類	カニ類			手長エビ	ヨコエビ類		マハゼ	アシハラガニ	アリアケモドキ	オオヒライソガニ	シミズメリタヨコエビ	フサゲモクス	2	1	2	5	1	5	1	1	2	ヌマチチブ	ヨシノボリ	ヌマガレイ	マシジミ	ゴカイ					5	1	21	1	6					コオニヤンマ	ヤマトシジミ	ボラ	アメンボ類		ドジョウ	ヤゴ類			アメンボ	ヒメアメンボ	ヤマサナエ	ミヤマカワトンボ	ハグロトンボ	3	2	2	1	1	1	1	1	2	エビ類		オオヒライソガニ	ヌマチチブ	クロコ	ヌマガレイ				ミナミヌマエビ	ヌマエビ	3	4	1	1				5	8							
ヤマトシジミ	タニシ類	カニ類			手長エビ	ヨコエビ類		マハゼ																																																																																											
		アシハラガニ	アリアケモドキ	オオヒライソガニ		シミズメリタヨコエビ	フサゲモクス																																																																																												
2	1	2	5	1	5	1	1	2																																																																																											
ヌマチチブ	ヨシノボリ	ヌマガレイ	マシジミ	ゴカイ																																																																																															
5	1	21	1	6																																																																																															
コオニヤンマ	ヤマトシジミ	ボラ	アメンボ類		ドジョウ	ヤゴ類																																																																																													
			アメンボ	ヒメアメンボ		ヤマサナエ	ミヤマカワトンボ	ハグロトンボ																																																																																											
3	2	2	1	1	1	1	1	2																																																																																											
エビ類		オオヒライソガニ	ヌマチチブ	クロコ	ヌマガレイ																																																																																														
ミナミヌマエビ	ヌマエビ	3	4	1	1																																																																																														
5	8																																																																																																		
取組の点検																																																																																																			
今後の取組目標	今後も引き続き, 同調査を実施し, 清らかな流れ及び豊かな生態系を保全していく。																																																																																																		

報告団体等

多賀城市

団体名称	東松島市																																																						
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域																																																						
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系																																																						
活動事業名	平成29年度公共用水域水質検査																																																						
取組の目的	市内の公共用水域における水質の現状把握																																																						
実施場所	鳴瀬川, 吉田川, 北上運河, 東名運河																																																						
事業期間	通年																																																						
取組の概要	【平成29年度の主な取組】 市内8地点で水質検査(BOD, 透視度, pH, DO, 大腸菌群数など)を実施																																																						
連携団体等																																																							
取組状況の結果・写真・図表等																																																							
<p><BOD> 河川6地点は、河川環境基準B類型(3mg/L以下)を満足した。 北上運河は、河川環境基準B類型(3mg/L以下)に相当する程度の値だった。 東名運河は、河川環境基準AA類型(1mg/L以下)に相当する程度の値だった。</p>																																																							
<table border="1"> <caption>BODの経年変化 (mg/L)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>鳴瀬川</th> <th>鳴瀬川河口</th> <th>鳴瀬川大橋上流</th> <th>鳴瀬川大橋下流</th> <th>吉田川</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H22</td> <td>1.2</td> <td>0.8</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>H23</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>H24</td> <td>1.2</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>1.0</td> <td>0.8</td> <td>1.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>1.0</td> <td>0.8</td> <td>1.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>1.2</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>1.2</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1.5</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>4.0</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table>		年度	鳴瀬川	鳴瀬川河口	鳴瀬川大橋上流	鳴瀬川大橋下流	吉田川	H22	1.2	0.8	1.5	1.0	1.2	H23	1.5	1.0	1.5	1.2	1.5	H24	1.2	1.0	1.5	1.0	1.2	H25	1.0	0.8	1.2	1.0	1.0	H26	1.0	0.8	1.2	1.0	1.0	H27	1.2	1.0	1.5	1.2	1.2	H28	1.5	1.2	1.5	1.2	1.5	H29	4.0	1.0	1.2	1.0	1.0
年度	鳴瀬川	鳴瀬川河口	鳴瀬川大橋上流	鳴瀬川大橋下流	吉田川																																																		
H22	1.2	0.8	1.5	1.0	1.2																																																		
H23	1.5	1.0	1.5	1.2	1.5																																																		
H24	1.2	1.0	1.5	1.0	1.2																																																		
H25	1.0	0.8	1.2	1.0	1.0																																																		
H26	1.0	0.8	1.2	1.0	1.0																																																		
H27	1.2	1.0	1.5	1.2	1.2																																																		
H28	1.5	1.2	1.5	1.2	1.5																																																		
H29	4.0	1.0	1.2	1.0	1.0																																																		
取組の点検	北上運河は前年度に比べ値が上昇したが、それ以外の7地点においては前年度と同程度の値であった。また、東名運河は震災の影響でH23に値が大きく上昇したが、現在はH22以前と同程度の値へ回復している。																																																						
今後の取組目標	継続的な水質監視の実施																																																						

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	環境保全型農業実践グループ等						
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域						
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系						
活動事業名	日本型直接支払交付金(うち環境保全型農業直接支払交付金) 【国事業】						
取組の目的	化学肥料, 化学合成農薬の5割低減の取組とセットで, 目的達成に効果の高い営農活動を行う農業者団体(グループ)等を支援し, 農業分野における地球温暖化防止や生物多様性保全に資する。						
実施場所	環境保全型農業直接支払交付金実施市町村						
事業期間	平成23年度から						
取組の概要	【平成29年度の主な取組】 地球温暖化防止や生物多様性保全に資する「カバークロップ(緑肥)」、「有機農業」、「堆肥施用」、「冬期湛水管理」の取組が16市町, 取組件数141件, 取組面積4,461ヘクタールで実施された。						
連携団体等							
取組状況の結果・写真・図表等							
宮城県における環境保全型農業直接支払交付金の実績							
年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
取組市町村数	9	11	12	10	13	13	16
取組件数(件)※	146	313	480	551	137	138	141
取組面積(ヘクタール)	418	1,048	1,881	2,152	3,622	4,053	4,461
※取組件数は, 平成23から26年度までは個人申請であったが, 国の実施要綱・要領改正に伴い, 平成27年度からグループ等(一定の要件を満たす個人が含まれる)での申請となった。							
取組の点検	事業開始年次(平成23年度)から取組面積が拡大している。						
今後の取組目標	本事業は, 本県の環境保全型農業推進の牽引役となるため, 今後とも取組面積の拡大に向けて支援を行う。						

報告団体等

宮城県農産環境課

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	スマイルサポーター(総称)																
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域																
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系																
活動事業名	みやぎスマイルリバー・プログラム																
取組の目的	県管理河川におけるボランティア活動を支援し、ボランティア活動の活性化及び河川に関する地域環境の維持向上を通して、住民参加のまちづくりを図ること																
実施場所	県が管理する一級河川及び二級河川																
事業期間	平成15年4月1日～(継続中)																
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】 以下の要件を満たす場合に、管轄する土木事務所長が認定し、団体名を表示した看板の設置及び活動に必要な物品の支給を行っている(希望する場合)。また、活動中の事故等に備えて傷害保険に加入している。</p> <p><要件></p> <ul style="list-style-type: none"> ○活動人数:5人以上 ○活動規模:延長100m以上 ○活動構成:NPO, 町内会, 自治会, 商工会, クラブ会等 ○活動頻度:年2回以上 																
連携団体等	関係市町村																
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p style="text-align: center;">各流域におけるスマイルサポーターの認定・活動状況については下記のとおり</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成29年度末 認定団体数</th> <th>うち平成29年度 新規認定団体数</th> <th>主な 活動区域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北上川流域</td> <td>56</td> <td>9</td> <td>迫川, 北北上運河</td> </tr> <tr> <td>鳴瀬川流域</td> <td>11</td> <td>2</td> <td>鳴瀬川, 砂押川</td> </tr> <tr> <td>名取川流域</td> <td>63</td> <td>8</td> <td>広瀬川, 七北田川</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">北上川水系迫川及び長沼川(長沼ダム)における清掃・除草活動状況</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>			平成29年度末 認定団体数	うち平成29年度 新規認定団体数	主な 活動区域	北上川流域	56	9	迫川, 北北上運河	鳴瀬川流域	11	2	鳴瀬川, 砂押川	名取川流域	63	8	広瀬川, 七北田川
	平成29年度末 認定団体数	うち平成29年度 新規認定団体数	主な 活動区域														
北上川流域	56	9	迫川, 北北上運河														
鳴瀬川流域	11	2	鳴瀬川, 砂押川														
名取川流域	63	8	広瀬川, 七北田川														
取組の点検	スマイルサポーターについては認定団体が増加しており、活動延長も増加している。																
今後の取組目標	引続き登録団体が増加するように、河川課HP, 河川課Facebook, 県政だより等により周知活動等を実施していく。																

報告団体等

宮城県土木部河川課

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	宮城県土木部下水道課							
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域							
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系							
活動事業名	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)							
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上							
実施場所	北上川流域を構成する全市町							
事業期間	平成28年度～平成47年度							
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <p>当課では平成22年に改定した生活排水処理基本構想の見直しを実施した。新構想は、下水道をはじめとした汚水処理施設の未普及地域の早期解消や新しいまちづくりへの対応など、平成37年度を目標とした「10年概成」を目指し、平成47年度を目標に長期的な視点をもって持続的な汚水処理システムの再構築を目指すこととしている。</p>							
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民							
<p>取組状況の結果・写真・図表等</p> <p>◎管理指標の経過</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29実績</th> <th>H47目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率(※)</td> <td>91.2%</td> <td>98.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※表記数値は宮城県全体</p>				H29実績	H47目標	汚水処理人口普及率(※)	91.2%	98.3%
	H29実績	H47目標						
汚水処理人口普及率(※)	91.2%	98.3%						
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>北上川下流流域下水道 石巻浄化センター</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>北上川下流東部流域下水道 石巻東部浄化センター</p> </div> </div>								
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。							
今後の取組目標	H28年6月に改訂した宮城県生活排水処理基本構想をもとに、汚水処理施設の一層の効率的な早期整備を目指す。							

報告団体等

宮城県下水道課

流域水循環計画取組状況

平成29年度実施分

団体名称	宮城県土木部下水道課								
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・名取川流域								
取組分類	清らかな流れ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系								
活動事業名	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)								
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上								
実施場所	鳴瀬川流域を構成する全市町村								
事業期間	平成28年度～平成47年度								
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】</p> <p>当課では平成22年に改定した生活排水処理基本構想の見直しを実施した。新構想は、下水道をはじめとした汚水処理施設の未普及地域の早期解消や新しいまちづくりへの対応など、平成37年度を目標とした「10年概成」を目指し、平成47年度を目標に長期的な視点をもって持続的な汚水処理システムの再構築を目指すこととしている。</p>								
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民								
取組状況の結果・写真・図表等 ◎管理指標の経過									
		<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29実績</th> <th>H47目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率(※)</td> <td style="text-align: center;">91.2%</td> <td style="text-align: center;">98.3%</td> </tr> </tbody> </table>		H29実績	H47目標	汚水処理人口普及率(※)	91.2%	98.3%	※表記数値は宮城県全体
	H29実績	H47目標							
汚水処理人口普及率(※)	91.2%	98.3%							
									
鳴瀬川流域下水道 鹿島台浄化センター		吉田川流域下水道 大和浄化センター							
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。								
今後の取組目標	H28年6月に改訂した宮城県生活排水処理基本構想をもとに、汚水処理施設の一層の効率的な早期整備を目指す。								

報告団体等

宮城県下水道課

団体名称	宮城県土木部下水道課								
対象流域	北上川流域・鳴瀬川流域・ 名取川流域								
取組分類	清らかな流れ ・豊かな流れ・安全な流れ・豊かな生態系								
活動事業名	甦る水環境みやぎ(宮城県生活排水処理基本構想)								
取組の目的	汚水処理人口普及率の向上								
実施場所	名取川流域を構成する全市町								
事業期間	平成28年度～平成47年度								
取組の概要	<p>【平成29年度の主な取組】 当課では平成22年に改定した生活排水処理基本構想の見直しを実施した。新構想は、下水道をはじめとした汚水処理施設の未普及地域の早期解消や新しいまちづくりへの対応など、平成37年度を目標とした「10年概成」を目指し、平成47年度を目標に長期的な視点をもって持続的な汚水処理システムの再構築を目指すこととしている。</p>								
連携団体等	関係市町村 整備済区域に居住する県民								
取組状況の結果・写真・図表等 ◎管理指標の経過									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29実績</th> <th>H47目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>汚水処理人口普及率(※)</td> <td>91.2%</td> <td>98.3%</td> </tr> </tbody> </table>		H29実績	H47目標	汚水処理人口普及率(※)	91.2%	98.3%	※表記数値は宮城県全体
	H29実績	H47目標							
汚水処理人口普及率(※)	91.2%	98.3%							
									
	仙塩流域下水道 仙塩浄化センター	阿武隈川下流域下水道 県南浄化センター							
取組の点検	目標に向けて着実に処理人口普及率が向上している。								
今後の取組目標	H28年6月に改訂した宮城県生活排水処理基本構想をもとに、汚水処理施設の一層の効率的な早期整備を目指す。								